



ガーデンライト マリンライト (GQ-22型)

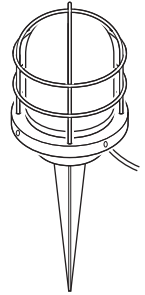
取付説明書

保管用

取説No. LH8VLA15DB-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
この説明書は大切に保管してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。





警告

<p>禁止</p>	<p>■次のような場所で使用しない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> くぼ地等の水のたまる場所 傾斜した場所 草・木等が成長して器具がおおわれたり、落ち葉がたまるような場所 	<p>必ず守る</p>	<p>■交流100ボルトで使用する場合、過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。</p> <p>■土壌のしっかりしたところに設置する 設置に不備があると、器具倒れのおそれがあります。</p> <p>■屋外での使用の場合、防水コンセント(JIS防雨型)で使用する 防水コンセント以外の使用は、火災・感電のおそれがあります。</p> <p>■電源プラグのほこり等は定期的にとる プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります。 ●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。</p> <p>■電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。 ●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p> <p>■電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く 電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電のおそれがあります。</p> <p>■ランプは器具表示のものを使用する 間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災のおそれがあります。</p>
	<p>■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたり、ステーブルなどで固定したりしない) 傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。 ●電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災のおそれがあります。</p>		<p>■器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p>
<p>分解禁止</p>			

⚠ 警告

 ぬれ手禁止	<p>■濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電のおそれがあります。</p>	 電源プラグを抜く	<p>■異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜く 異常が収まったことを確認し、販売店、電器店にご相談ください。</p>
---	--	---	---

⚠ 注意

 必ず守る	<p>■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。</p>		
 接触禁止	<p>■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。</p>	 禁止	<p>■温度の高くなるものの近くで使用しない ガス機器や排気筒の近くで使用すると、火災の原因となることがあります。</p> <p>■電源コードをコンクリートや土で埋めない コードが損傷し、火災、感電の原因となることがあります。</p> <p>■浴室など湿気の多い場所で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿型ではありません。</p>
 必ず守る	<p>■付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。</p>		

各部のなまえと取り付けかた

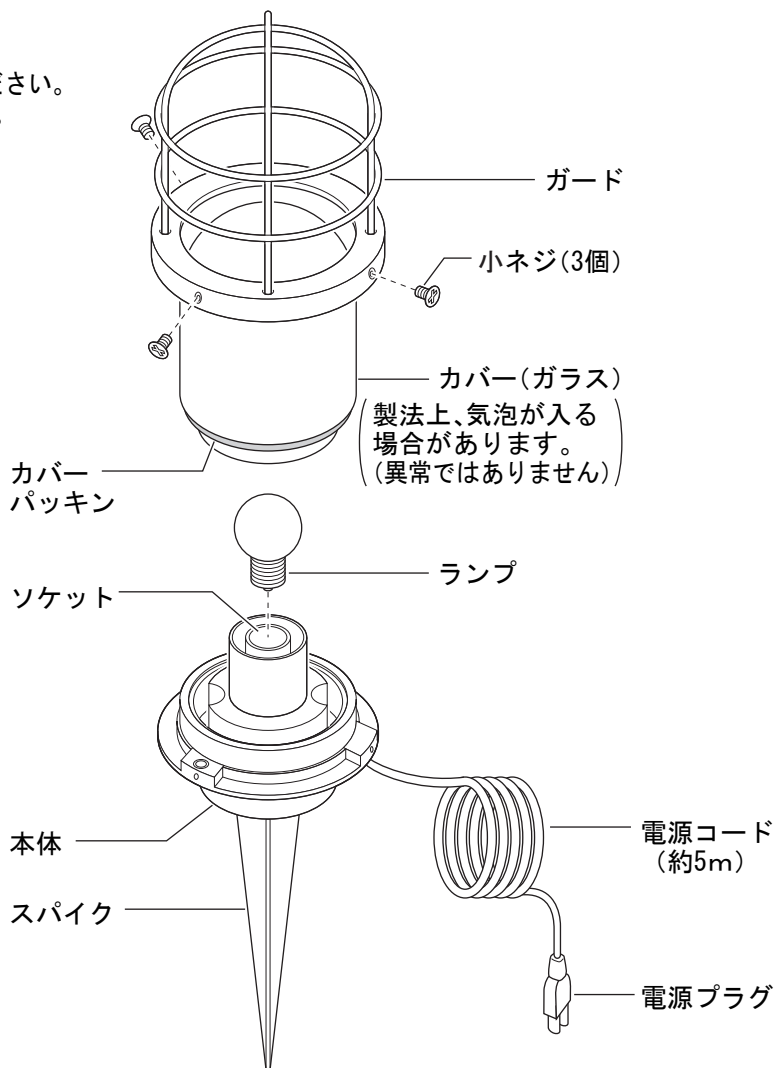
安全のため、電源プラグを抜いてから行ってください

取り付け前のご準備

①小ネジ(3個)を外し、ガードを取り外す。

注意 ガードがカバーに当たらないようにしてください。
カバーの割れ・傷つきの原因となります。

②本体からカバーを回して取り外す。



1 ソケットにランプを取り付ける

2 カバーを回して取り付ける

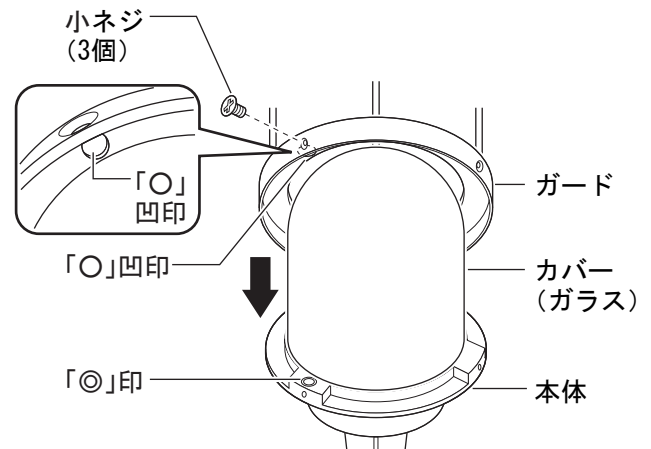
- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。

3 ガードを取り付ける

- 本体の「◎」印とガードの「○」凹印を合わせ、小ネジ(3個)を締め付ける。
- ・小ネジは3本とも仮締めしたのち、しっかりと締め付けてください。

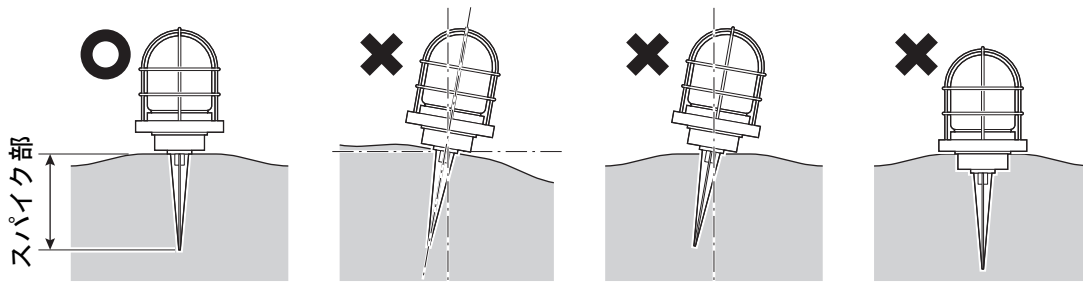
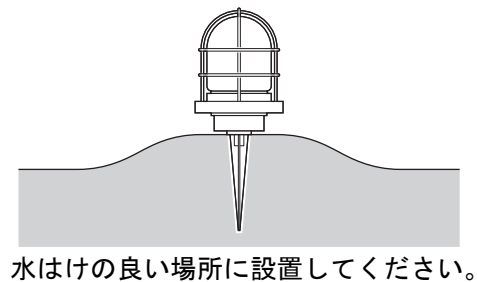
注意

ガードがカバーに当たらないようにしてください。カバーの割れ・傷つきの原因となります。



4 スパイク部を地面(土)に差し込む

- ・水平な場所に設置してください。
- ・スパイク部は地面に垂直に差し込んでください。
- ・本体は埋めないでください。
- ・地面が固い場合は、スコップ等で先に地面を掘り起こしてから押し込んでください。
- ・砂利がある場合は除去してください。



確認

差し込み後、器具が十分に固定されていることを確認する。

⚠ 注意

器具をハンマー等でたたかない器具破損の原因となります。

5 電源プラグをコンセントに差し込む

使用上のご注意

- ・一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- ・器具に乗ったり蹴ったりしないでください。器具破損の原因となります。
- ・長時間使用しない場合は、安全・節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れについて

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプは必ず器具に表示されたナショナルランプをお求めください。

注意 ガードの取り外し・取り付け時、ガードがカバーに当たらないようにしてください。カバーの割れ・傷つきの原因となります。

1 ガードを取り外す

ドライバー等で小ネジ(3個)を外す。

2 カバーを回して取り外す

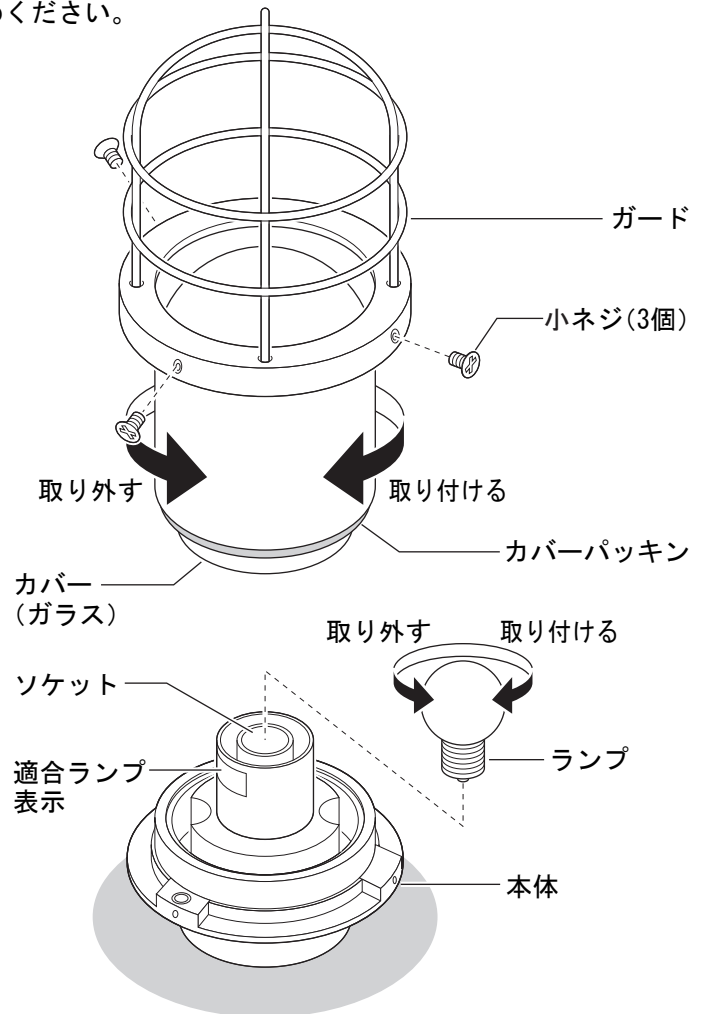
3 ランプを交換する

4 本体を押さえながらカバーを回して取り付ける

・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。

5 ガードを取り付ける

👉3ページ
「各部のなまえと取り付けかた」手順 3 参照



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	31W	40形ミニクリプトン電球 (クリア・110V用・E17)

● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
<p>このような症状はありませんか</p>	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のためお取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

取説コード

Z366

200804A_1009